



TITLE:

<プロジェクト活動>多次元入試研究会

AUTHOR(S):

前平, 泰志

CITATION:

前平, 泰志. <プロジェクト活動>多次元入試研究会. 京都大学大学院教育学研究科紀要 2013, 59: 675-675

ISSUE DATE:

2013-03-28

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/173214>

RIGHT:

多次元入試研究会

本年度「総長裁量経費」をいただいて、高大接続を基調とした大学入試改革の検討を本学部でも開始しました。その一環として原則月一回、大学入試に詳しい内外の専門家や実際に入試改革に取り組んでいる学内の教員の方々を講師に招いて研究会を開いています。以下のように、これまで特別回を加えて合計 6 回開催しました。研究会は原則、教職員、学生どなたでも参加できます。また多くは、京都大学 OCW によって配信されていますので、どなたでも視聴できます。またこれと並行して 8 月のオープンキャンパス、11 月の東アジアの国際シンポジウム、12 月の E.FORUM でも大学入試をテーマに、シンポジウムを開催しています。大学入試改革が大学の最重要課題のひとつであり、社会的にも関心の大きな事項であることを考えますと、できるだけ幅広い層から、多くの人的ご意見をいただきつつ、より望ましい入試改革の方向を提言できればと願っています。

(教育学研究科長 前平泰志)

- 第 1 回：平成 24 年 7 月 12 日（木）
南部 広孝 准教授（京都大学 教育学研究科）
「東アジア地域の入試改革の動向から京大入試のあり方について考える」
- 第 2 回：平成 24 年 8 月 20 日（月）
楠見 孝 教授（京都大学 教育学研究科）
「批判的思考力の評価」
- 第 3 回：平成 24 年 8 月 20 日（月）
大塚 雄作 教授（京都大学 高等教育研究開発推進センター）
「教育評価と大学入試」
- 第 4 回：平成 24 年 10 月 4 日（木）
惣脇 宏 教授（京都大学 学際融合教育研究推進センター）
「入試改革と大学入試センター」
- 特別回：平成 24 年 11 月 21 日（水）
Prof. Dr. Lothar Wigger （ドルトムント工科大学 教育科学・社会学部）
「ドイツにおけるアビトゥアと学究能力をめぐる議論」
- 第 5 回：平成 24 年 11 月 29 日（木）
萩原 正敏 教授（京都大学 医学研究科）
「入試改革と京大予科構想：京大医学部は不治の病の治療に挑戦する医師を育てたい」
- 京都大学 OCW (Open Course Ware) → 公開講義 → 多次元入試研究会
<http://ocw.kyoto-u.ac.jp/opencourse/33>